

「サンゴの村宣言」プロジェクト～世界一サンゴにやさしい村～ ①

山田小学校 赤土流出防止出前講座

10月12日、真栄田岬に隣接するサトウキビ畑で山田小学校5年生へ赤土流出防止の出前講座が行われました。小学生を中心に近隣の農家や関係者約50名が参加し、ベチバーの苗1,000本を植栽しました。この様子は11月25日（土）の「南の島のミスワリン」で放映予定です。

恩納村赤土等流出防止対策地域協議会では、畑における様々な赤土流出対策を実施しています。対策実施を希望される農家または興味がある方は下記までお問い合わせください。



問い合わせ先：恩納村赤土等流出防止対策地域協議会
事務局 農林水産課 ☎966-1202

お父さんたちの熱き戦い!!

9月24日、第41回恩納村壮年ソフトボール大会が村赤間運動公園で行われました。

14チームによる熱戦が繰り広げられ、決勝戦は接戦を勝ちあがってきた塩屋Bチームと強打の恩納区成人会Aが対戦しました。初回、恩納区成人会が2点を先制するとその裏、すぐさま塩屋Bが3点を取り逆転し2回にも2点を追加しました。恩納区成人会は終盤1点を返すものの、塩屋Bが堅い守りで逃げ切り、5対3で栄冠を手に入れました。



塩屋Bチーム

恩納100 むらのきおく その八十五



サーターグルマ（砂糖車）

真ん中に孔のあいた重たいこの石は何に使われたものでしょうか？まるで原始人のお金のようにも見えますが、正解はサトウキビをしぼるための压榨機に使われていた石です。

黒糖を作るときに昔はこの石と石の間にサトウキビを通して、汁をしぼっていました。この石自体はとても重いので、真ん中の穴に木材をはめて固定し、ローラーのように回すための棒を牛や馬に引っ張らせていました。1882（明治15）年以降は鉄製に変わっていきました。